

かたのがはら 交野ヶ原物語 vol.14



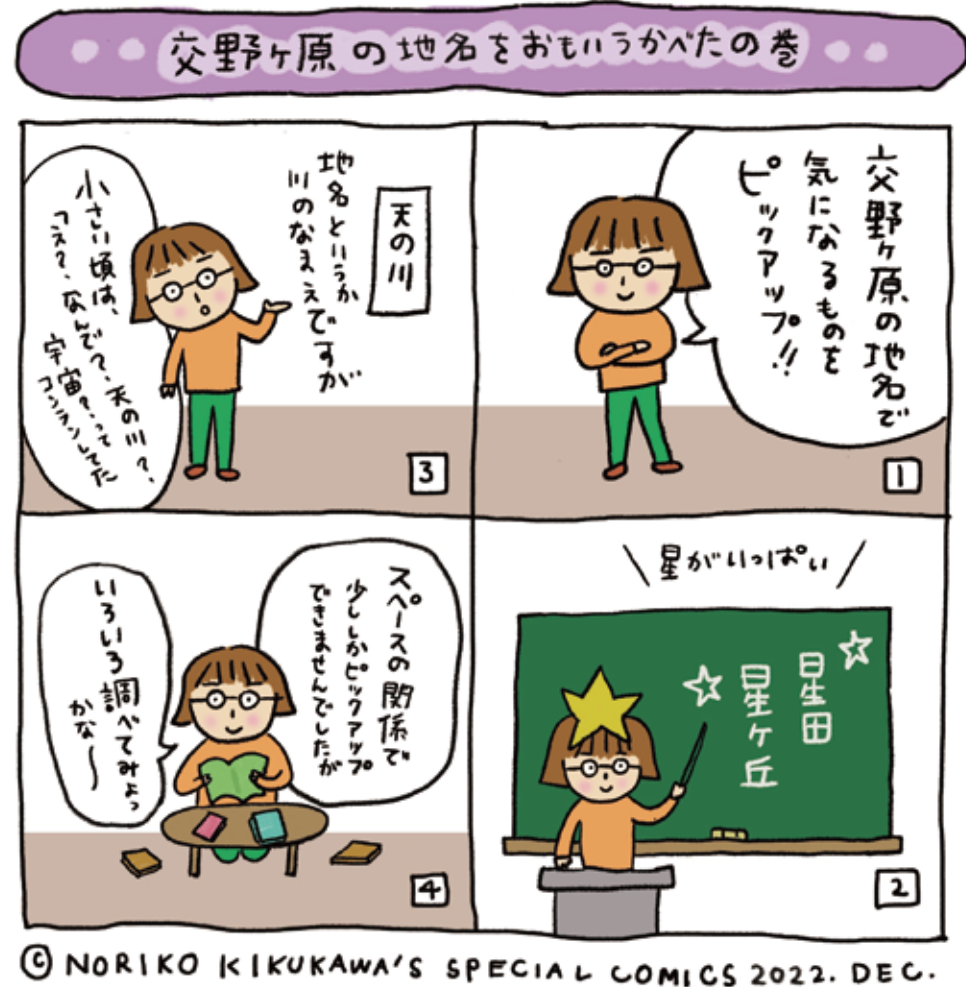
発行日：令和4年2022年12月12日 発行元：天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクト

交野ヶ原 4コマまんが劇場

交野ヶ原にまつわる4コマまんがを交野市で活動されているきくっぺさんが描いてくださることになりました!!4コマまんがを通じて交野ヶ原のことをもっと好きになろう!!

★作者プロフィール★

きくっぺです!!
グラフィックデザイナーとしてマス.
枚方で育ち、交野ヶ原に住む。
枚方歴20年以上、交野ヶ原歴20年以上。
まさに交野ヶ原ビート!!
枚方 + 交野 = 交野ヶ原
大好き + 大好き = 大好き
好きなことは空の写真を撮ること
交野ヶ原の歴史を学ぶこと
おいしいものを食べること
こどもたちと遊ぶこと
交野ヶ原の魅力を伝えること



© NORIKO KIKUKAWA'S SPECIAL COMICS 2022. DEC.

2023 1/3 (大) 交野ヶ原交野節お正月公演
時間：10:00～12:00
場所：枚方ビオルネ正面入口前広場
交野ヶ原の郷土芸能交野節の唄と踊りの公演。子ども達の唄の発表も。新年の初踊りは交野節でいかが!? 獅子舞もあります。

2023 1/15 (日) 第33回 天の川とんど祭
時間：10:30～14:00頃まで
場所：天津橋上流河川敷(イズミヤ枚方店裏)
交野ヶ原を流れる天野川でとんどの火を囲み、無病息災を祈りましょう!しめ縄、しめ飾りなど、お正月のお飾りをご持参ください。

2022 12/24 (土) スターダスト河内20周年記念イベント～2025万博へGo!～
時間：11:00～17:00
場所：ニッパーク岡東中央
枚方の盆踊りチーム「スターダスト河内」の結成20周年記念イベント。関西圏の実力派音頭会による生の音頭が楽しめます。ブースも20店以上あり。聖夜に盆踊り♪

行ってみる
モォ～♪
**交野ヶ原
イベント
情報**
EVENTS!

だんだんとイベントが戻ってきた2022年。年末から年始にかけての交野ヶ原のイベント情報を掲載します。年齢問わず楽しめるものが目白押し!!感染症対策を万全にして、ぜひご家族やお友達と誘い合わせてお出かけしてみてくださいね♪

古都・京都と奈良に隣接し、古代から現代にいたるまで多くの人々の往来があった交野ヶ原には、数多くの街道が存在し、時代ごとに街道にまつわるエピソードも多く残されています。

今号の表紙写真は、枚方市田口にある山田神社の「勧請縄(かんじょうなわ)」と呼ばれる大しめ縄です。勧請縄は毎年12月に田口・出屋敷地域の氏子10組で組織された当番町が輪番で作成し、神社に奉納する田口・出屋敷地域の伝統行事です。田口地域は、枚方台地のちょうど中央に位置し、江戸時代には現在の田口・出屋敷地域一帯が田口村とされていました。氏神は荒坂嶺道沿いにある山田神社(天神社および春日社が明治5年に合祀)です。出屋敷は田口の出郷として、東高野街道沿いにやや離れた場所に位置していますが、当番の年が来ると出屋敷の円通寺で勧請縄を作り、それを担いで山田神社までの道のりを練り歩き、奉納をしていたそうです。

しかし、昭和33年から着工し44年に開通した国道1号線により、田口地域は田口と出屋敷に完全に分断されてしまいました。交通量も多く、距離もあるため、現在では田口・出屋敷地域がもともと同じ集落だったことを想像することは難しいですが、国道で分断されてもなお、この勧請縄の伝統は変わらず地域の人々の中で受け継がれています。

街道は、集落と集落を繋ぐ物理的な道だけではなく、過去そこに生きた人々と現在を繋ぐ時間の道とも言えるでしょう。『太平記』の登場人物が通ったまさに同じ道を、現在を生きている私たちが往来する。そのことに、その地に刻まれてきた連綿たる歴史口マンを感じずにはいられません。

今号では、交野ヶ原の街道に、地理的・歴史的な観点から焦点を当てました。人々の生活の根幹にあった街道や、土地開発により消えてしまいつつある土地の記憶あるいはエピソードを記録し、次世代へ伝えることもまた、現代に生きる私たちの大きな役割だと感じています。

「街道をゆく」交野ヶ原編 始動



～天空の地上絵を日本遺産へ!～
**天の川・交野ヶ原
プロジェクト**
みなさまの「交野ヶ原」にまつわる
記事・写真等お待ちしております!!
★問い合わせ★080-5339-3106(事務局)
katanogaharapj@gmail.com

『交野ヶ原物語』とは
私たちが天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクトはこの交野ヶ原を、文化庁が認定する日本遺産へ申請・登録を目指す活動を行っています。
日本遺産の申請・登録への道のりは長く険しいものです。念願叶い、日本遺産へ登録されたとしても、交野ヶ原に縁のある方々にとつて「他人事」であつては日本遺産の看板も意味がなくなってしまうのです。
私たちは、交野ヶ原をより生活の中で身近に感じてもらいたいと考え、「交野ヶ原物語」を刊行しました。交野ヶ原といふ場所にまつわる過去・今・未来の時間軸、そして現代に生きる私たちの生活という横軸をつなぐ老若男女が時を超えても手に取りたくなる『交野ヶ原物語』を皆様と共に創り上げてまいります。

天の川で愛を叫ぶ！ in 交野ヶ原

実施レポート

2020 年のコロナ禍突入年から開催している『天の川で愛を叫ぶ』も、今年(2022 年)で第 3 回を迎えました。本企画では『交野ヶ原に伝わる七夕伝説の織姫と彦星にちなんで、大切な人に普段は言えない思いを伝えよう』という趣旨で、多くの方々からいただいたメッセージを 7 月 7 日にメッセージ動画として YouTube 上に公開しています。

今年は新たな試みにチャレンジし、例年にも増して多くの方にご協力・ご参加をいただいたお陰で、過去最多の 168 通のメッセージをいただきました。ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。

今年の新たなチャレンジに焦点をあててレポートしていきます！



▲ポムの樹店内のQRコードの設置



(上下)選手&店員さんからファン&お客様へのメッセージ



▲パナソニックパナサーズ様
店内でのPV撮影・出演風景



チャレンジ① ポムの樹枚方ビオルネ店様 & パンサーズ様コラボ

昨年までは「FM ひらかた」様にご協力いただき、事前に「劇団 HALL JACK」様にメッセージを読み上げていただいた音源を 7 月 7 日のラジオ内で流していただいております。

しかし、2022 年 2 月で FM ひらかたが閉局となったため、新たなコラボが出来ないかと企画会議をかさねました。

結果、今年はビオルネ正面玄関に移転したてで、かつ枚方発祥である「ポムの樹枚方ビオルネ店」様と、枚方の PR 大使に選ばれている男子バレーボールチームの「パナソニックパナサーズ」様も含めた 3 団体共同コラボが実現しました。



▲条件をクリアするとパンサーズクリアファイル GET&1ドリンクがサービスになるコラボキャンペーンを実施！



チャレンジ② 天の川で愛を叫ぶ イメージ PV の作成

本企画のイメージ PV を作成しました。パンサーズ&ポムの樹コラボバージョン PV 以外に、枚方市のゆるキャラひこぼしくんが出演する PV も作成。どちらの PV にも、老若男女問わず多くの方々にご出演くださり、大切な人へのメッセージを送って

くださいました。BGM は当団体公式テーマソング、Self-Portrait の「星降る街」を使用。



PV第1弾



PV第2弾
(コラボver.)

※背景画像は国立国会図書館デジタルコレクション「摂津河内国絵図」より交野郡・帯を抜粋

交野ヶ原難読地名調べ by 青年部

交野ヶ原には、実は難読地名がたくさんあるんぞモオ〜！
今回は、青年部メンバーが調べた難読地名とその由来をご紹介しますモオ〜！

交野かたの

交野の地名の由来も、はっきりとわかるものは見つかりませんでした。今回の調査において分かったこととして、古墳時代頃、交野地方は物部氏の祖によつて農耕開発が盛んに行われたそうです。当時の大臣だった伊香色雄命（いかがしこのみこと）が開発に着目し、その後、その子孫である肩野物部（かたのものべ）が天の川と下流一帯へと開拓を進めていったとのことでした。

想像をよぐ：
肩野物部一族の名前から交野という地名が取られたのモオ〜

楠葉くずは

楠葉の地名の由来は古く、崇神天皇まで遡ります。崇神天皇の時代、山城のタケハニヤス王が反乱を起こしました。天皇は討伐軍を派遣し王を倒し、大將を

失った反乱軍は淀川の渡し場まで逃げました。しかしその後、逃げ場を失い「尿（くそ）」をもらし「袴」を汚してしまいました。そこから「尿袴（くそばかま）」と呼ばれるようになり、それが訛って楠葉になったと言われています。

他にモオ〜
・招提（しよたい）
・大垣内（おおがいに）
・傍示（ほうじ）
・幾野（いくの）
なども難読地名がモオ〜

郡津こうづ

今でいうところの役所である郡衙（ぐんが）の門の前から起こった村ということから、郡津の付近は郡門（こうど）村と呼ばれていたそうです。そして、いつの間にかそれが転じて「こうづ」と呼ばれるようになったようです。漢字では長らくそのまま「郡門村」と記されていました。しかし、江戸時代の末（二八〇四）、発音通りの「郡津」と改められたとのこと。

参考文献『交野市史』

私市きさいち

物部氏が蘇我馬子に負けまいと秘蔵の所領地交野のあま野を皇后領にさしだし、それ以来、交野の村々は私部（きさいべ）と言われるようになったそうです。きさいは皇后、べはその部民のことを意味します。私市（きさいち）はきさいべのうちでしたが、私市は水を分け与える水源あまの川の最上流で、あま田の神を祀る宮もあり、その周りはきさいべの村々森・寺村・私部・茄子作・星田の中心の村であることから「私部内（きさいべのうち）」から訛って私市となったとされています。

参考文献『交野市史』

蹉跎さだ

菅原道真が大宰府に左遷させられる途中、この地に立ち寄った際、道真を見送りに娘の刈谷姫が後を追って中振までやってきましたが、すでに道真は出発し間に合いませんでした。刈谷姫は見晴らしのよい山の頂に立ち、父が去った方角を見て泣き、悲しんで足ずり（足踏み）をしました。足ずりは蹉跎とも表現されることから、その山を蹉跎山と呼び、一帯を蹉跎と呼ぶようになったと言われています。

参考文献『蹉跎史跡めぐり』

参考文献『枚方市史別巻』



▲デジタルサイン前で集合写真

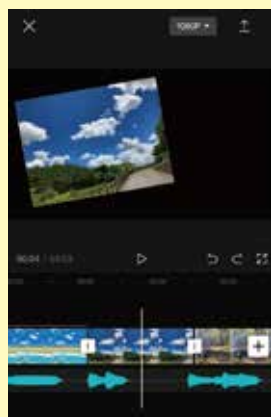
▶パンサーズユニフォームのひこぼしくんやパンサーズロゴ、オムライスはABCクラフト様ご提供のフェルトを使ったメンバーのハンドメイドです！



チャレンジ③ 広報装飾のグレードアップ

今年もビオルネの正面玄関前のサイネージで、7月7日から旧暦の七夕である8月4日までの約1ヶ月間、メッセージ動画を流させていただきました。例年サイネージ画面の周りに装飾を施していますが、今年もABCクラフト様にご協力をいただき、更にグレードアップを図り取り組みました。

チャレンジ⑤ 動画編集の卵育成



▲スマホの動画編集アプリでメッセージ動画づくりにチャレンジしました

これまでいただいたメッセージの動画編集は2名体制で実施していましたが、編集担当者を出来る限り増やすために、合計10名で編集を回せるような体制づくりを整えました。もちろん全19動画のBGMは交野市出身アーティスト Charmant coco 略して「しゃるここ」の温かい楽曲達です。

チャレンジ④ SNSの積極活用

本イベント専用のTwitterとInstagramを開設しました。メッセージ募集期間中は毎日投稿をし、8月5日からの1ヶ月間は今年のメッセージ動画を1ヶ月にわたって紹介する等、積極的に活用を行いました。



まとめ

今年は、様々な人にご協力をいただいたお陰で新しいことに挑戦することができました。成功したことも反省が残ったこともありましたが、どちらも来年に活かし、人と人の思いの架け橋になれるよう引き続き企画の運営を進めていきたいと思ひます。



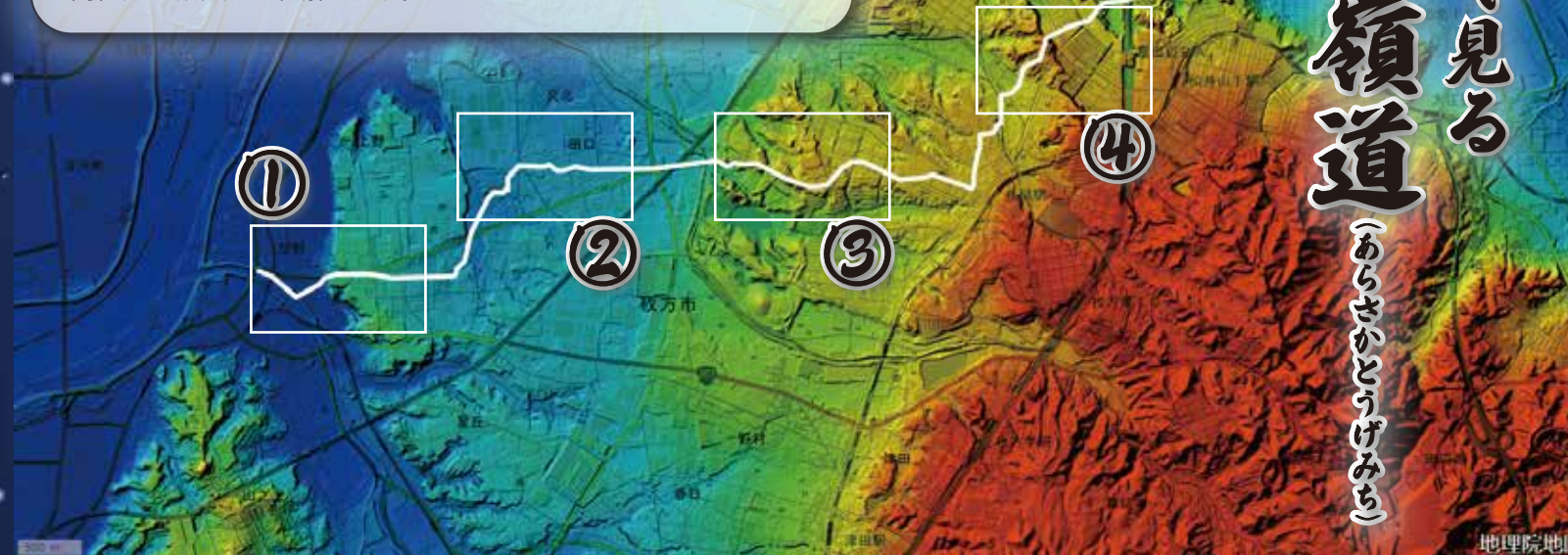
天の川で愛を叫ぶin交野ヶ原2022
YouTubeの再生リストへアクセス！



高低差で見る<荒坂嶺道>

荒坂嶺道（あらさかとうげみち）は旧かささぎ橋の北詰から田口・長尾を経て八幡市に向かう道です。文献や過去の資料では「荒坂街道」「宇治街道」「長尾道」とも称されています。

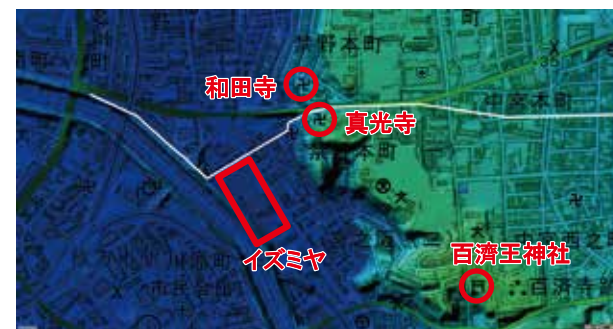
本稿では荒坂嶺道の地理的特性と、人々の暮らしへの関わりを、高低差の観点から紐解きます。



高低差で見る
荒坂嶺道
(あらさかとうげみち)

①：禁野の台地

天野川沿いから東寄りに進路を取り、イズミヤの横を通して真光寺や和田寺などがある府道144号線へ高低差20mほどを一気に登ります。台地の西端に寺社が配置されており、当時の展望の良さが伺えます。



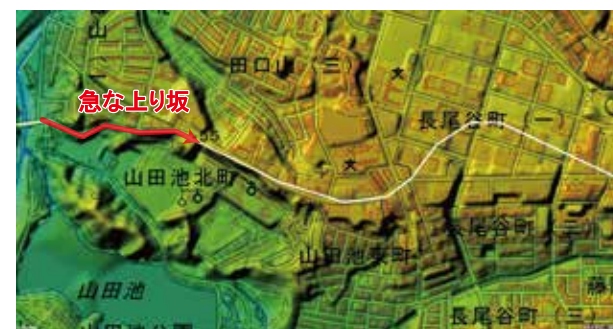
②：甲斐田～田口～出屋敷の集落

中宮からはしばらく高低差の無い台地が続きます。甲斐田の集落を出て東に進路を取り田口・出屋敷に至ります。今号の表紙で紹介した山田神社も、この荒坂嶺道から参道が伸びていることが分かります。



③：山田池～長尾谷町の急登

平坦な区間を越え、山田池に差し掛かると長尾谷町へ約30mの急登となります。長尾谷町では大規模な造成により街道が無くなっていますが、瑠璃光寺付近からは街道筋の面影が残っています。



④：「荒坂」の地名と消えゆく荒坂山

船橋川に架かる宇治橋を越え、荒坂池の脇を歩いて荒坂峠に至ります。太平記に登場し「長尾荒坂」の地名にも残る荒坂山ですが、2022年12月現在、八幡市側の宅地造成でその姿を消そうとしています。



※荒坂嶺道の道程について【五畿内志】では東高野街道との合流点である出屋敷周辺までの里程が示されていますが、近世の道標や文献も含めて今回は天野川北岸を起点としています。また、本稿で記したルートは明治期の測量図をもとに作成しています。

今に残る 東高野街道

洞ヶ峠 (ほらがとうげ)

東高野街道の山城・河内の国境にある峠。名の由来は諸説ありますが、「見渡せる(洞察など)」の意味からと考えられます。その名の通り地理的に京都を遠望し、河内平野を控えるため、交通・戦略上の要地として古くから重要視されていました。南北朝時代にはしばしば陣所が置かれ、争奪戦が繰り広げられていました。

洞ヶ峠周辺は開発が進み東高野街道の痕跡を辿るのは困難となっていますが明治 41 年測量の地形図を見ると現在の洞ヶ峠交差点から 80 m ほど西側にかつての峠があったことがわかります。

現在の洞ヶ峠(国道一号線)



東高野街道について

東高野街道は京都と高野山を結び、河内国を縦断する道です。京都から石清水八幡宮に至り、洞が峠を越えて、生駒西麓を南下、河内長野で大坂・堺から南下してきた西高野街道と合流し、紀見峠に至ります。

平安時代の終わり頃から、高野聖の活動により高野山参詣が盛んになり、多くの人が行き交う道となりました。枚方市・交野市では洞が峠から星田西 1 丁目までを通り、かつての街道の面影や伝説・伝承が残っています。

本稿では他紙で取り上げられているような歴史解説は最小限にし、「道」としての東高野街道に焦点を当て、現代に残るその痕跡を中心に紹介します。

遠ノ坂 (とおのさか)

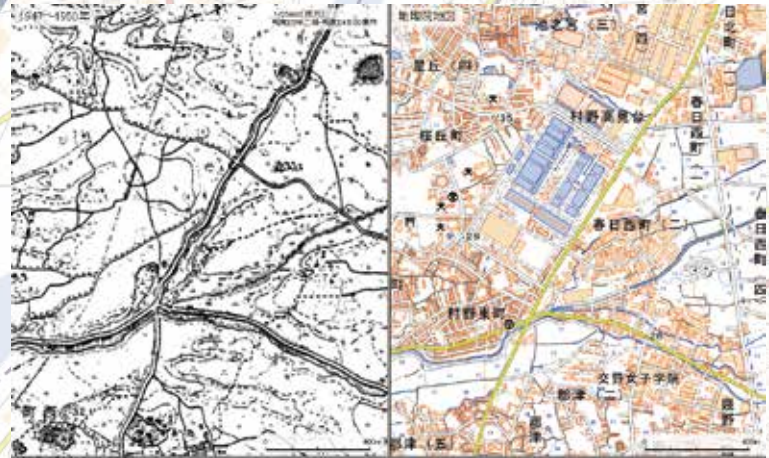
「遠ノ坂」は出鼻橋交差点付近から村野浄水場へと続く地域のかつての名で、文字通り緩やかな長い坂になっています。この坂を登りきると街道は台地上に出て、春日・四辻を越え出屋敷地区に至るまで平坦な道が続きます。街道を歩いた過去の人々はどのような心情でこの長い坂を歩いたのでしょうか。

なお、昭和 30 年代までは周辺に民家は無く、竹やぶと湿地帯に囲まれていて、戦前まで山賊が出たという資料も。ただ、今は開発が進み、その坂道だけが当時の面影を残しています。

ちなみに、道中にある村野浄水場は淀川の水を浄水し、大阪府下 42 市町村へ水道水を配水している大阪広域水道事業団の施設で日本一(世界でも有数)の施設能力を誇っています。

昭和 25 年頃の現地周辺地図と現代地図

(※「今昔マップ 3」(C) 谷謙二) により作成)



街道の跡?(現在通行不可能)



ニトリモール

長ヶ嶽橋
(荒坂嶺道合流地点)

山田池 (やまだいけ)

現在は公園として整備されている山田池ですが、約 1200 年前の築造といわれる歴史的にも貴重な人工池で、その歴史性から「日本の歴史公園 100 選」にも選定されています。

池の北側には別荘で取り上げている荒坂嶺道が通っており、北進してきた東高野街道も一部区間を荒坂嶺道と合流します。山田池の外周を巻くように東へ進み、長ヶ嶽橋(おさがたけばし)を経て再び北へ進みます。

街道(長ヶ嶽橋)から見た山田池公園



新仏道しるべ地蔵 (にいぼとけみちしるべじぞう)

京都側から府道 20 号線を下ってくると、東高野街道はこのお地蔵さんを目印に側道へと入ります。奥にも中世から江戸時代の石仏数点が置かれ、現在も地元の人によって保存されています。数百年前の石仏が普通に道端にあり、それらを地域の人々が守り継いでいる。そのことがどれほど貴重な事なのかと考えさせられます。

一体これまでにどれだけの人々がここで立ち止まり、どんな思いで手を合わせたのでしょうか?

道しるべ地蔵と東高野街道



QRコードで東高野街道をチェック!!

スマートフォンで
より詳しく!!



※GoogleMyMapの機能を使用しています。

本尊掛松跡 (ほんぞんかけまつあと)

元亨元年(1321 年)に、法明上人という方が天徳如来画像の掛け軸を松の木にかけて念仏を唱えながら踊った場所とされています。その松の木は明治時代に枯れたそうですが、跡地として現在も伝えられています。近くには山根街道との分岐点である上之山の辻道標もあります。

なお、この北側で東高野街道は国道 168 号線によって分断されるのですが、街道の名残で歩道が不自然に広がっている場所が存在します。探してみてくださいね!



大井川万吉碑 (おおいがわまんきちひ)

河内相撲から江戸相撲へ転身して活躍した地元関取の記念碑を兼ねた道標で、弟子たちの手によって安政 3 年に建てられたとされています。当時の相撲人気を考えると地域のヒーローだったことでしょう。大通りであった東高野街道にその名を残そうとした弟子たちの想いを感じられます。



※地図出典※
地理院地図を加工して作成

※本稿で取り上げた東高野街道の道程は江戸後期～明治時代の資料を元に再現しています。